

金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて

2016年9月、金融庁から、金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として、「金融仲介機能のベンチマーク(以下、「ベンチマーク」という。)」が公表されました。これらの指標を活用し、引き続き、地域のお客様のニーズにお応えするとともに、課題解決につながる本業支援、経営改善支援に積極的に取り組んでまいります。

金融仲介機能のベンチマーク(共通ベンチマーク)

- 1 取引先企業の経営改善や成長力の強化
当金庫がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数(先数はグループベース。以下断りがなければ同じ)、及び、同先に対する融資額の推移
(単位:社、億円)

	2020年度	2021年度	2022年度
メイン先数	1,267	1,307	1,330
メイン先の融資残高	588	600	609
経営指標等が改善した先数	466	486	546
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	251	248	296

2 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

- ①当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況
(単位:社)

2022年度	条変総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	77	3	21	53

- ②当金庫が関与した創業の件数
(単位:件)

2022年度	
創業件数	24
第二創業件数	0

- ③ライフステージ別の与信先数(先数単体ベース)、及び、融資残高
(単位:社、億円)

2022年度	全与信先					
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	1,762	165	154	1,198	177	68
事業年度末の融資残高	807	63	85	555	64	38

ライフステージ分類について

1. 創業期:創業、第二創業から5年まで(個人事業主を除く)
2. 成長期:売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
3. 安定期:売上高平均で直近2期が過去5期の120%~80%
4. 低迷期:売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
5. 再生期:貸付条件の変更または延滞がある期間

3 担保・保証依存の融資姿勢からの転換
(単位:社、億円、%)

2022年度	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	113	3.6
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	6.4%	0.4%

1 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

①メイン取引先数の推移、及び、全取引先数に占める割合(先数単体ベース)

(単位:社、%)

	2020年度	2021年度	2022年度
メイン取引先数の推移	1,385	1,431	1,459
全取引先数に占める割合	58.2%	58.5%	58.5%

2 本業(企業価値の向上)支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

①ソリューション提案先数及び融資残高、及び、全取引先数及び融資残高に占める割合

(単位:社、億円、%)

2022年度	全取引先①	ソリューション提案先②	②/①
ソリューション提案先数、及び、同先の全取引先数に占める割合	2,484	53	2.1%
ソリューション提案先の融資残高、及び、同先融資残高の全取引先の融資残高に占める割合	838	21	2.5%

②メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合

(単位:社、%)

	メイン先数①	経営改善提案先数②	②/①
2022年度	1,459	64	4.4%

③販路開拓支援を行った先数

2020年度	2021年度	2022年度
23社	20社	19社

3 事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に依存しない融資

①地元の中小企業と信先のうち、無担保と信先数、及び、無担保融資額の割合

(単位:社、億円、%)

	地元中小と信先数①	地元中小向け融資残高②	無担保融資先数③	無担保融資残高④	③/①	④/②
2022年度	2,484	848	1,576	257	63.4%	30.3%

②中小企業向け融資のうち、信用保証協会保証付き融資額の割合、及び、100%保証付き融資額の割合

(単位:億円、%)

	中小向け融資残高①	保証協会付融資残高②	100%保証付融資残高③	②/①	③/①
2022年度	848	224	80	26.4%	9.4%

4 人材育成

①取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数

(単位:人)

	研修実施回数	参加者数	資格取得者数
2022年度	6回	102	25